

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

私が市政を任されてから、早くも2年が経過しました。市民の皆さまから与えられた任期の半分が経過をしたところです。

折り返し地点を迎え、この2年間の市政の歩みを振り返ってみますと、まず市長戦略を策定し、「人と企業に選ばれるまち」というビジョン、「日本一市民目線の市役所」というミッションを掲げ、企業誘致、社会基盤整備、学校再編、子育て支援、DX、そして財政健全化などの重点施策に取り組んでまいりました。

市長戦略を公表したことによって、村田市政が何を目指しているのか、その方向性について、市民の皆さまにご理解いただきつつあるのではないかと思います。

令和6年度は、市長戦略に基づく事業が具現化していく様子を、目に見える形で市民の皆さまにお伝えしてまいりたいと考えております。一言で言えば、「戦略から実動へ」。実動の先には活力ある躍動する裾野市へと導いてまいります。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

それでは、4月の月例記者会見の資料についてご説明申し上げます。

【市長】

まず、4月1日に就任しました、副市長、教育長を紹介いたします。

令和6年度から、市長戦略を加速させるため、副市長2名体制で都市基盤整備や行財政改革の推進など、本市が抱える重要課題に積極的に取り組みたいと考えています。特に、快適な社会生活を支える社会基盤の整備の推進、具体的に市長戦略では事業として、道の駅、新東名裾野SIC、裾野駅西土地地区画整備事業、岩波駅周辺整備、公園緑地の整備、策定中の観光戦略等、社会基盤整備、観光まちづくり等に精通する堀越崇志(ほりこし たかし)氏が副市長として就任いたしました。

【堀越副市長あいさつ】

4月1日付で副市長に就任いたしました堀越と申します。丁寧な情報発信に努めてまいります、引き続きよろしくお願いいたします。

就任に当たり、簡単に抱負を述べさせていただきます。

就任1週間ほどですが、今まで勤務してきた国と市町村の一番の違いは、直接住民や企業の方と接する本当の意味での現場を持っていると感じております。

取組の良し悪しがすぐに地域からの声として帰ってくる責任の重さを感じておりますが、自身も地域に飛び込み地域のニーズの把握に努めるほか、市長、職員、そして市民のみなさんと力をあわせて微力ながら裾野市の発展のために尽力してまいりたいと考えております。

また、市役所は、窓口業務をはじめとする「住民サービス」の質の向上を図るだけでなく、地域を将来に渡って成長させていく役割も担っていると考えております。国土交通省において、都市計画・まちづくり関係の業務、インバウンド関係の業務、

建設業の産業政策などに携わってきた経験を活かして、地域の活性化につながる、社会基盤整備、観光等の産業振興に取り組んでまいります。

とりわけ、担務の一つである、「社会基盤整備」を進めるに当たっては、整備を行うこと自体が目的ではなく、インフラ整備を通じて市民生活や企業活動が変わることによって「生活が前より良くなった」と実感していただけることが重要だと考えております。社会基盤整備を着実に行うだけでなく、整備効果を最大化できるよう、整備とあわせた周辺の土地利用のあり方も検討してまいります。

私は、日本は一律発達しているのではなく地域ごとに特色があり、その特色を生かすことで、「自分の地域に愛着を持ってもらいたい」という思いを持っております。裾野市は東京からも近く産業立地も進んでいるほか、「富士山の景色」という大きな観光資源を有するなど、他の地域にはない特色を持っていると考えております。

裾野市に関わる方々に、「住んでよし、訪れてよし、働いてよし」という実感をもっていただけるよう取り組んでまいります。

【市長】

次に、風間教育長です。

裾野市教育長としてのこれまでの実績は、周知のとおりであります。

これから、学校再編など教育行政の課題は多くありますが、裾野市の子どもたちの未来のために力を尽くしていただきたいと思っております。

【風間教育長あいさつ】

このたび、教育長に就任いたしました。子どもたちの未来を担う重要な役割を果たすことに感謝しております。

裾野市は、麗峰富士のふもとにある素晴らしいまちです。ここに暮らすことに誇りを持つ子どもたちを育てます。自然や文化的な資源を教育に活用し、ここに暮らす人たちの温かさにも触れる機会をつくります。

また、教育現場で働く教員は、子どもたちの成長に大きな影響を与えます。教員の研修を進め、高い専門性を持つ教育者を育てます。

学校再編、不登校児童生徒対策、特別支援教育、社会教育の充実など本市の教育には、課題が山積しています。これらの課題について、将来像を見通せるようにすることが私の任務であろうと思っております。

裾野市は、豊かな自然と温かな人に恵まれた、教育にふさわしいところです。わたくしも富士のふもとで働くことに誇りをもって、職務を果たしたいと思っております。

皆様のご支援と協力をお願い申し上げます。よろしく願いいたします。

【市長】

資料No.1「带状疱疹ワクチン接種費用助成事業について」です。

近年、高齢者を中心に発症者が増加している带状疱疹は、発症すると激しい痛みを伴い、また発

症する場所によっては深刻な後遺症の恐れがある恐ろしい病気です。

この帯状疱疹の発症予防については、ワクチン接種が有効であるとされておりますが、費用が高額であること等の理由により、普及は進んでおりません。

これを受け、昨年 5 月に沼津医師会長から管内市町の長に向けて接種費用の公費助成に関する要望書が提出され、以降担当部局で協議を進めてまいりました。

この度、管内市町及び沼津医師会との協議が整ったため、本年 4 月 1 日より助成事業を開始いたしました。

これにより、1人でも多くの市民が、安心・安全で健康的な生活を送ることができるよう切に願っております。対象者や助成金額、助成方法等につきましては、お手元配布の資料をご確認ください。

【市長】

次に、資料No.2「みどりまつりの開催について」です。

5 月4日(土曜日)、5 日(日曜日)裾野市中央公園で「みどりまつり」を実施します。新緑の気持ちいい季節に植物や花の販売、地元のフードブースなど催しがあります。

4 日の夜には五竜の滝でこいのぼりのライトアップも楽しめます。

家庭で眠っているこいのぼりがありましたら 4 月 21 日まで集めていますので、裾野市中央公園内、観光協会までお持ちください。

天候により前後しますが、4 月 25 日頃から五竜の滝を約 90 匹のこいのぼりが泳ぎます。取材のほどよろしく願います。

【市長】

次に、資料No.3「岩波商店会フェスの開催」についてです。

5月5日(日曜日)に、岩波駅周辺で、岩波商店会フェスが初開催されます。このイベントは、商店会の賑わい創出と岩波地区の活性化を図ることを目的に、商店会の一部を歩行者天国にして、夕方から夜にかけて地元飲食店がお店の軒先で美味しい焼き鳥を焼いたり、お酒を販売したりします。

15時から20時までを予定しており、岩波駅前広場と市道の一部を歩行者天国にして、そこにテーブルとイスを並べる予定です。

また、地元飲食店以外にも、高校ダンスチームによるダンスやルンバ、お囃子の演奏などのステージイベント、岩波親睦会によるくじ引きやヨーヨーすくいも予定されています。

ぜひ皆様岩波へお越しいただき、岩波の夜をお楽しみください！

詳細が決まりましたら、改めて市公式ウェブサイトや、報道提供などでお知らせいたします。

【市長】

次に、資料No.4「トヨタガズレーシングラリーチャレンジ 2024 イン富士山すその」についてです。

5 月 12 日(日曜日)トヨタガズレーシングラリーチャレンジ 2024 イン富士山すそのが、裾野市運動公園で開催されます。スタートの運動公園からラリーチャレンジスポットまで、市街沿道を

90 台のラリーカーが走ります。沿道での応援、よろしくお願いします。

運動公園ではお肉やカレーの祭典も開かれ、昨年大人気だったガズーパークや、全国の大使が集まる野外音楽イベント SUSONO HOE-ROCK(スソノ ホエロック)など一日楽しめる催しをご用意していますので、取材のほどよろしくお願いします。

取材の申込については裾野市観光協会にお願いします。